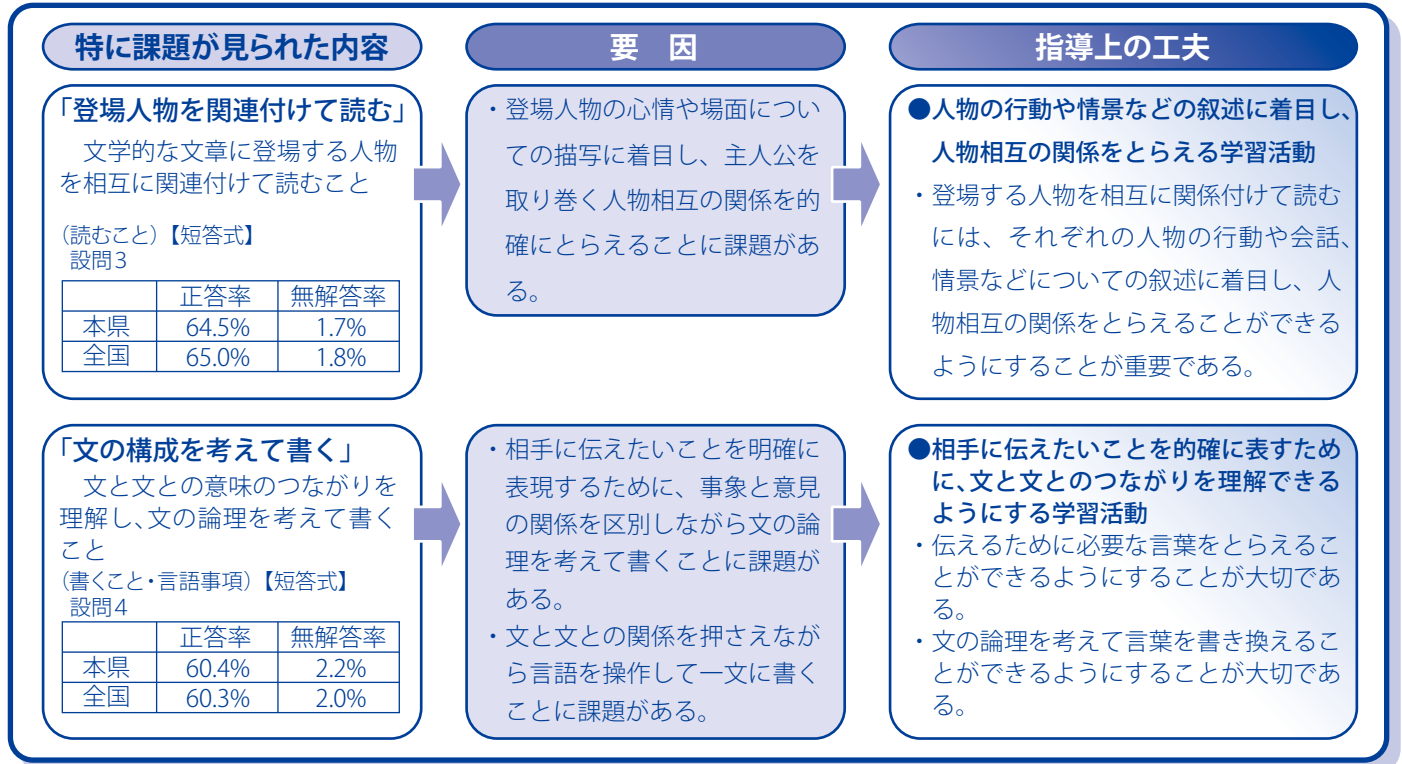
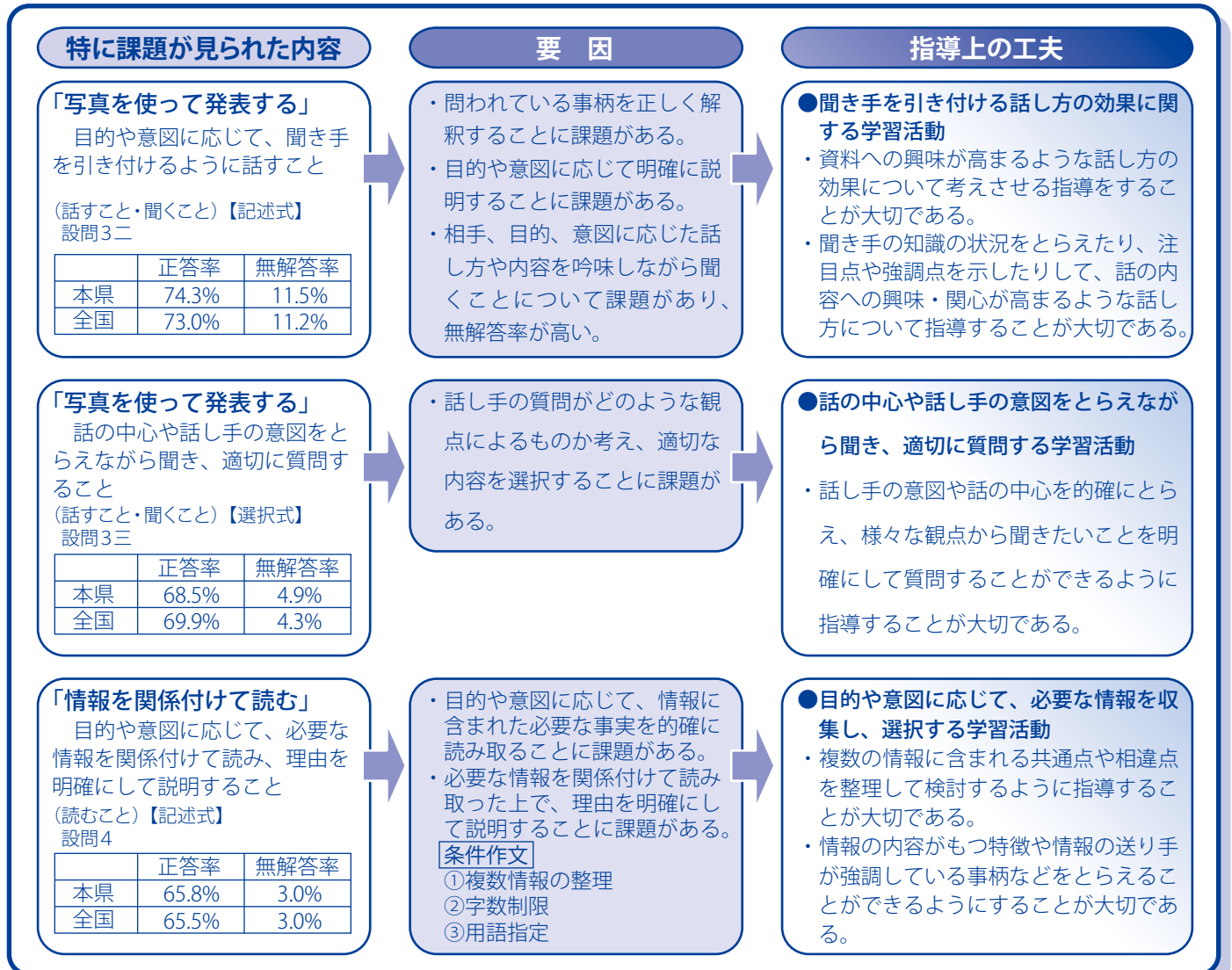


◆A 主として知識に関する問題



◆B 主として活用に関する問題



(注) 課題が見られた内容は、原則として「A知識」「B活用」ともに正答率が低い問題を抽出し、その中から無解答の状況や領域などを考慮して「A知識」は2問、「B活用」は3問を選択した(以下、他教科、他学年の分析も同様である)。